

2018

# 子ども大学ひらつか

奏アカデミー神奈川大学KU

平塚市民・大学交流委員会(文化・生涯学習推進部会)事業

—開催報告—

## <今年度 開催概要>

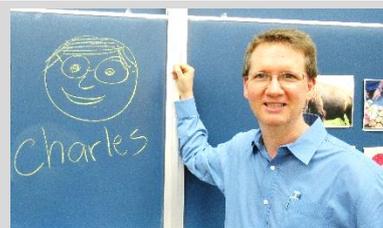
【開催日時】 平成30年7月26日(木) および27日(金)

【会場】 神奈川大学 湘南ひらつかキャンパス

【参加者数】 市内小学校3・4年生 30名

【参加費】 無料

【開催数】 7回目 (平成24年度より毎年1回実施)



子どもの知的好奇心や感性を育てることを目的に、開催している「子ども大学ひらつか」。神奈川大学では「英語を楽しもう」をテーマに、これまで多くの国で幅広い年代に英語教育をしてきた経験を持つチャールズ・ハースト先生が、多彩なプログラムで子どもたちを迎えてくれています。

(今回の募集には120人を超える応募があり、約4人に1人という当選倍率でした。)

ネイティブスピーカーの生の英語と、大学のキャンパスという充実した環境での体験が、参加した子どもたちの今後に活かされることを期待します。

## <開催の様子>

Hello! Teacher!

7月26日 AM



初日はチャールズ先生の自己紹介も兼ねて、先生の故郷・カンザス州に関するクイズで始まりました。

「できるだけ英語に触れてほしい」という先生の考えで、最初からほとんど英語のみでコミュニケーションをとります。最初は緊張気味だった生徒たちも、カンザスでとれる巨大なカボチャや大規模な竜巻の写真に目を奪われ、先生の優しい人当たりにも安心したのか次第に活発に手を挙げてくれるようになりました。

## 神大クエスト～JINDAI QUEST～

7月26日 AM



教室を飛び出して、広大な神奈川大学のキャンパスをチームで探索しました。

キャンパス内のチェックポイントで大学生が出す課題を、英語を駆使してクリアしなくてはなりません。

生徒たちはその日会ったばかりとは思えない程、すぐに打ち解けて友達になっていました。

噴水やバス停、イングリッシュラウンジなど、小学校には無い施設の数々をめぐり、大学そのものにも親しむことができたのではないのでしょうか。

## サインを書こう！

7月26日 PM



学校ではなかなか教わる機会のない筆記体。

生徒たちは四苦八苦しながら自分の名前を「つなぎ文字」で記していきます。

大学生にサポートされながら何度も練習したことで、中には家に帰ってから家族の名前にもチャレンジする生徒もいたようです。

## パペット劇場（シアター）

7月26日PM~27日AM



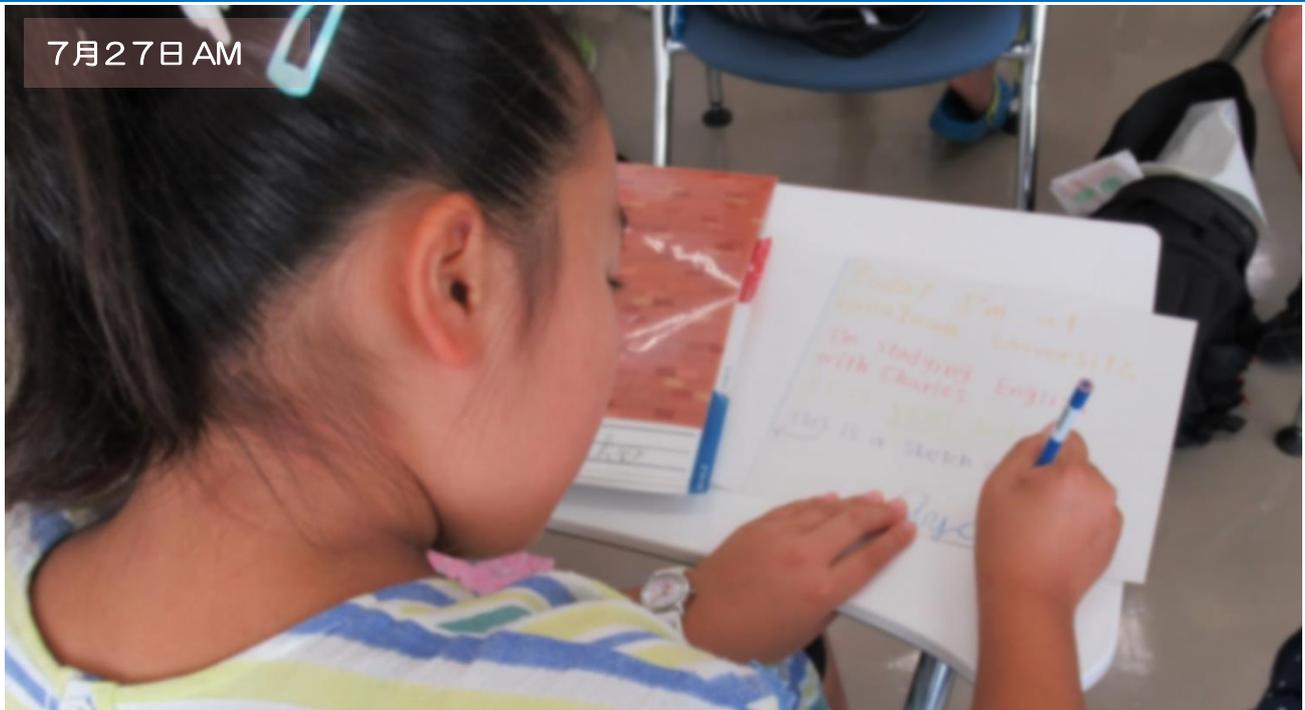
パペットを作って「三匹のこぶた」の童話を英語で演じました。

思い思いのオオカミやこぶたのパペットを作ったら、大学生のサポートで英語劇にチャレンジ。どのシアターも盛り上がり、隣のチームの声が聞こえない程にぎやかな時間になりました。

良く知っている童話だけに、英語のセリフでも何のことを言っているのか分かりやすかったようです。

## えいご de お手紙

7月27日 AM



簡単な英文を使って暑中見舞いを作りました。

この時間も多くの大学生がサポートに訪れ、生徒とコミュニケーションを取りながら手紙を完成させてくれました。手紙の最後には前日に習った自分のサインを筆記体で記します。

## My name is...

7月27日 PM



チームの仲間や大学生に英語で自己紹介をする時間です。  
簡単な挨拶や名前だけでなく、住んでいるところや趣味などをきちんと伝えることを実践しました。  
すでに打ち解けた仲間が相手なので、リラックスした雰囲気でも英語の自己紹介ができました。

## アメリカの学校ってどんなところ？ / 修了式

7月27日 PM



アメリカの小学生がどんな学校生活を送っているかを紹介する動画をみんなで見ました。  
同じような年頃の小学生の日常を知り、日本とアメリカの違いをより感じられたのかもしれない。  
その後の修了式で先生から一人ずつ修了証をもらい、自分のサインをバックにそろって記念撮影。  
子ども大学生の皆さん、2日間お疲れさまでした！

## オフショット1 : Greeting



生徒たちが慣れない環境でも楽しく授業に入っていけるよう、一日の始まりに必ず生徒一人ひとりと笑顔で握手と挨拶を交わすハースト先生。授業時間外にもさりげなく生徒に英語で語りかけることが度々ありました。

## オフショット2 : Lunch Time



昼休みは大学の学生食堂へ。大学生と同じように食券を買い、トレーを持って注文しました。食堂の他にもカフェやコンビニを利用する生徒もいて、教室の中も外も含め、大学を丸ごと味わえたのではないのでしょうか。

## <参加者の声>

### 声

#### Voice -students-

##### 子

- 先生はとても面白くて優しいので遊びながら英語もおぼえられた。
- また大学にいきたいと思いました。
- 自分のサインをかけたのが楽しかったです。
- 色々なミッションや、つなぎ文字を書いたらうまいと言われたことが楽しかった。
- お兄さんお姉さんたちがみんなとても優しくかった。
- 外国の人とあまりしゃべることがないので、先生と話せて楽しかったです。
- Charles 先生、大学の人たち、ありがとうございました。

…など（参加者アンケートより）

### 声

#### Voice -parents-

##### 親

- 他の小学校の友達と交流ができ、親がいない場での経験や先生や大学生との会話で子どもが成長してくれると嬉しい。
- とても丁寧な対応で、子どもも安心して楽しく過ごしていました。
- 2日間というのも子どもたちは特別感を感じているようです。
- 先生のこと、友達のこと、英語のこと、学食のこと、目をキラキラさせて報告してくれました。自分もいつかカッコいい大学生になりたいと言っています。
- 英語に普段全く接しておらず心配していましたが、楽しそうに2日間学んでいて安心しました。
- これからもっと英語に興味をもってくれたらと期待します。

…など（保護者アンケートより）

（お問い合わせ）

平塚市教育委員会 社会教育課（社会教育担当）